

青天の霹靂 (2014)

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ ファンタジー

製作国 日本

色彩 Color

時間 96分

初公開日 2014/05/24

公開情報 東宝

映倫 G

【キャッチコピー】

なんで生きてんだ俺？

雷に打たれて、若き日の父と母に出会う。

人生は奇劇だ。

【解説】

人気お笑い芸人の劇団ひとりが自身の同名小説を基に記念すべき監督デビューを飾ったハートフル・ファンタジー人情コメディ。40年前の浅草にタイムスリップした売れないマジシャンが、若き日の両親と出会い、やがて自らの出生の秘密と向き合う姿を笑いと涙で綴る。主演は「探偵はBARにいる」の大泉洋、共演に柴咲コウと劇団ひとり。

金もなく、恋人もない売れないマジシャンの晴夫。母親には生まれてすぐに捨てられ、父親ともいまや絶縁状態で、自らの惨めな人生を恨む日々。そんなある日、行方も分からなかった父の訃報が飛び込んでくる。父は荒川の河川敷でホームレスになっていたらしい。やりきれない気持ちに苛まれた晴夫だったが、そんな彼を突然の雷が直撃する。次の瞬間、意識を取り戻した彼は、なんと40年前の浅草にタイムスリップしていた。途方に暮れ街を彷徨う晴夫は、やがて演芸ホールでマジックを披露する若き日の父とその助手を務める母と出会う。そして、ひょんなことから父とコンビを組むことになり、思いがけず人気者となっていく晴夫だったが…。

【クレジット】

監督	劇団ひとり
企画・プロデュース	川村元気
製作	市川南
エグゼクティブプロデューサー	山内章弘
プロデューサー	澁澤匡哉
ラインプロデューサー	鈴木嘉弘
共同製作	石川豊 畠中達郎 見城徹 磯野太 鈴木亜由美 吉川英作 高橋誠 宮本直人
原作	劇団ひとり

『青天の霹靂』
(幻冬舎刊)

脚本	劇団ひとり		
	橋部敦子		
撮影	山田康介		
美術	杉本亮		
衣裳	荒木里江		
編集	穂垣順之助		
キャストイング	田端利江		
音響効果	大塚智子		
音楽	佐藤直紀		
音楽プロデューサー	北原京子		
主題歌	Mr.Children	Mr.Children	『放たれる』
照明	川辺隆之		
録音	郡弘道		
装飾	田口貴久		
スタイリスト	伊賀大介		
制作担当	鎌田賢一		
ヘアメイク	横瀬由美		
VFXスーパーバイザー	石井教雄		
助監督	藤江儀全		
プロダクション統括	佐藤毅		
出演	大泉洋	轟晴夫	
	柴咲コウ	花村悦子	
	劇団ひとり	轟正太郎	
	笹野高史	村上医師	
	風間杜夫	雷門ホール支 配人・丸山	
	柄本佑		
	小石至誠		
	入江雅人		
	高橋周平		
	岩井秀人		
	前野朋哉		
	須田琉雅		
	黒田大輔		
	中村育二		
	今井隆文		
	小村裕次郎		
	諫山幸治		
	ヤマザキモータース		
	稲川実代子		
	原扶貴子		
	芹澤興人		
	猫田直		
	水森コウ太		
	森下サトシ		

佐藤真弓
池谷のぶえ
弘中麻紀
中沢青六
宮内順子